

ご来光に 願いを



前年は年末の降雪で中止になった「平成の山から初日の出を見る会」が元旦未明、2年ぶりに開催され、市内外から60人が参加しました。約20分かけて頂上へ登り、午前7時ごろから空が赤く染まりだし、

5分後に初日の出が現れると歓声が沸き起こり、写真を撮ったり両手を合わせて拝む姿も見られました。下山後、平成自然公園で豚汁の無料サービスがあり、参加者は豚汁を食べて冷えた体を温めていました。

あんな事、こんな事



防火の誓い新たに

新年恒例の関市消防団出初式が行われ、関市消防団の団員922人、車両89台が出動しました。式典は関市文化会館の大ホールで開かれ、出動団員で会場は満席になりました。式典後、団員と車両は稲口の津保川河川敷へと移動し演習を行いました。兩岸に並んだ消防車から一斉に放水が行われると、会場へ見学に来ていた親子連れから歓声が上がりました。

刀都の新春風物詩

1月2日、関鍛冶伝承館の鍛錬場で古式日本刀鍛錬打ち初め式が行われました。これは1年の盛業と無事を願って行われるもので、白装束を着た刀匠たちが神事を終えたあと、軟鉄をたたいて火を起こし、真っ赤に熱せられた玉鋼を鋸でたたいて鍛えました。また、同館内では刀剣研磨外装技術仕事始め式も行われ、技能師たちが卓越した技を披露していました。





がんばれ！母校の星

博愛小学校が中日ドラゴンズに入団した同校出身の井藤真吾選手を招き、全校児童が井藤選手の話の聞きました。井藤選手は児童らに「毎日楽しく学校生活を送ることが大切」と話し、身近な人物が夢を叶えたとあって、児童らは目を輝かせて紹介映像を見たり、話を聞いたりしていました。最後に全校児童でエールを送り、井藤選手の活躍を願いました。

来期の活躍を宣言

関市出身で東北楽天ゴールデンイーグルスの長谷部康平投手がケーブルテレビCCNの公開収録のために市役所を訪れ、ファンの市民やスポーツ少年団員など約300人が観覧しました。長谷部投手は「プロ生活には慣れたが練習は厳しい」と1年目を振り返りました。収録後、子どもたちは長谷部投手からサインをもらって喜んでいました。



心も体もポッカポカ

道の駅平成で、1年の無病息災を願って食べる七草がゆが無料でふるまわれました。関市健康づくり食生活改善推進協議会武儀支部（西部寿美子支部長）の皆さんが3年前から行ってあり、用意された250食分の七草がゆは1時間でなくなりました。訪れた人たちは湯気の立つ七草がゆを受け取り、おいしそうに食べて体を温めていました。

新年の決意をしたためる

富岡小学校で新年恒例の書き初め大会が行われ、児童が新年の決意を書き込めました。この日は全校児童が冬休みに各自で考えてきた新年の抱負や目標を書き、雅楽「春の海」が流れ、お正月の雰囲気漂う会場で「奮励努力」「独立独行」「有言実行」「継続は力」など思い思いの言葉が書かれました。これらの作品は各教室や廊下に展示されました。



こぼれ話



1月11日に市内各地域で成人式が行われ、私は関地域の成人式が行われる関市文化会館に行ってきました。もちろん新成人としてではなく取材のためです。私が文化会館に到着するとすでに多くの新成人が集まっており、懐かしい友人との再会にみんな楽しそうに語り合い、携帯電話の番号やメールアドレスを教え合っていました。関地域の成人式は2部構成で、第1部では式典、第2部では新成人で結成された実行委

員会が企画した催しが行われ、会場は和やかな雰囲気にもまれていました。私の成人式ではと書きたいところですが、私は成人式に出席できなかったのが書けません。今年の成人式を見ながら、自分たちのときはどんな風だったのだろうと当時の様子を想像するばかりです。「感謝の気持ちを忘れずに生きていく」と新成人を代表して実行委員長の川島豪さんがあいさつをしました。この言葉を胸に私たちが頑張っていこうではありませんか。